

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年1月21日
明治大学の所属学部・研究科	政治経済学部 政治学科 (学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2024年1月5日
明治大学卒業予定年月	2026年3月
留学先大学について	
留学先国	韓国
留学先大学	梨花女子大学(日本語名) 이화여자대학교(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	韓国語/韓国語
留学期間	2023年2月～2024年1月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例: 1 学期/4 月上旬～7 月下旬、 2 学期/9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 3 月上旬～6 月中旬 2 学期: 9 月上旬～12 月下旬 3 学期: ～ 4 学期: ～
学生数	約20000人
創立年	1886年

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (WON)	日本円	備考
授業料		円	交換留学のため
宿舍費		円	実家に住んでいたためなし
食費	700 万	70 万円	
図書費	4 万	4000 円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	40 万	4 万円	
現地交通費	70万	7 万円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	50万	5 万円	
被服費	70 万	7 万円	
医療費	10 万	1 万円	
保険費	170 万	17 万円	形態:大学指定のもの
渡航旅費	65 万	6 万 5000 円	
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	1179 万	117.9 万円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田空港 目的地:インチョン空港 経由地:	
復路 出発地:成田空港 目的地:インチョン空港 経由地:	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:大韓航空 料金:約3万5000円 復路 航空会社:ジェジュ 料金:約3万円 ∴合計:	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:ホームページ)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

 学生寮(寮の名前:) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

 個室 相部屋(同居人数)

3)共有部分

 バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

親戚の家

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

 なし
 あり(治療を受けた場所:家の近くの延世病院)2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等) なし
 あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

大使館から送られてくるメール

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

インターネットは基本的によくつながった

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地で銀行を開設し、日本円を両替した。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

おいしい日本食

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
21 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 単位申請中単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
`korean ceramics2		陶芸2
科目設置学部・研究科	美術	
履修期間	春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	이지영	
授業内容	陶芸の授業	
試験・課題など	試験はなく、最後に作品についての ppt を提出	
感想を自由記入	説明がすべて英語なので、粘土の種類などの専門的な単語を聞き取ることは難しかったが、先生がとても親切な方なので、心配する必要はないと思う。韓国語を話すことができない留学生と仲良くなることのできる良い機会だった。なにより、新しいことを学ぶことができてよかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
생활한국어 401		生活韓国語	
科目設置学部・研究科	韓国学科		
履修期間	春学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が4回		
担当教授	권영은 장기혜		
授業内容	文法、聞き取り、スピーキングを中心とした韓国語の授業		
試験・課題など	中間テスト 期末テスト、プレゼンテーション		
感想を自由記入	この授業で、韓国語の難しい文法を学ぶことができた。筆記はこの授業で学ぶことはできない。授業も充実していたが、なによりも、韓国語を流暢に話すことができるいろいろな国の友達を作ることができたのが、一番の収穫だった。生活韓国語は授業が6時頃に終わるため、多国籍の友達と放課後にカラオケに行ったり、ご飯を食べに行ったりすることができてとても充実した時間だった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
영화속역사읽기		映画のなかの歴史を読み解く	
科目設置学部・研究科	史学科		
履修期間	春学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	백다해		
授業内容	歴史映画を視聴した後に、歴史背景を学ぶ		
試験・課題など	中間試験 期末試験 レポート		
感想を自由記入	映画は、個人で日本語字幕のついたものを見ることができた。韓国の歴史だけではなく、日韓関係に関する歴史についても学ぶことができたのでとてもよかった。レポートを提出したあと、先生が長文のフィードバックを送ってください、学びに対するモチベーションが上がった記憶がある。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
인간관계심리		人間関係心理	
科目設置学部・研究科	心理学科		
履修期間	秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	유진희		
授業内容	家族、親子、恋人、男女などの人間関係に関する授業		
試験・課題など	中間試験 期末試験 レポート		
感想を自由記入	韓国語による授業であったため、内容を聞き取ることは少し難しかったが、事前に PPT が配信されるため、翻訳してから授業に臨んで内容を理解できるように努めた。内容がとても面白く、興味深かった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
생활한국어 402		生活韓国語 402	
科目設置学部・研究科	韓国語学科		
履修期間	秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が4回		
担当教授	김미숙 장가혜		
授業内容	文法、聞き取り、スピーキングを中心とした韓国語の授業		
試験・課題など	中間試験 期末試験 プレゼンテーション		
感想を自由記入	春学期よりは人数がかなり少なかったため、積極的に授業中に発言することができた。語学の授業はクラスによって雰囲気はかなり違うため、やる気のないクラス、やる気のあるクラスにあたるかは運次第だと思った。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
한국정치		韓国政治	
科目設置学部・研究科	政治学科		
履修期間	秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	윤지환		
授業内容	韓国政治		
試験・課題など	中間テスト 期末テスト (両方オンライン)		
感想を自由記入	心理学の授業と同様、内容を聞き取ることは少し難しかったが、事前に PPT が配信されるため、翻訳してから授業に臨んで内容を理解できるように努めた。日本の大学講義とは比にならない熱量の講義を受講することができて、とてもよかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
일본어로 읽는 한국문화		日本語で読む韓国文化	
科目設置学部・研究科	人文学		
履修期間	秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	송영빈		
授業内容	日本と韓国の文化の違い		
試験・課題など	レポート3回		
感想を自由記入	日本語での授業だったため、内容を理解しやすかった。日本と韓国の文化について知れるいい授業だった。また、日本に興味のある韓国人学生と仲良くなれた。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	語学試験
	8月～9月	
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	出願 面接
	8月～9月	
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	留学開始
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	帰国

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

私にとってこの留学生活は、「いろいろな感情を抱いた一年」だったと思っています。言葉がうまく伝わらずに感じたもどかしさ、環境の変化にうまく順応することができず、何度も体調を崩した際のやるせなさ、新しいことに挑戦する度に感じた緊張、ふとしたときに訪れた孤独感。そして、行くところすべてが初めてのワクワク感、いろいろな国の学生と仲良くなれて感じた嬉しさ、好きな文化に直接触れることができた喜びなど。今思えば、とにかく新しい沢山の感情で埋め尽くされていた日々で、毎日が必死で、でも毎日を大切にしていたように思います。

留学を通して、語学力だけではなく、本当にいろいろなことを学ぶことができました。留学にいか迷っている方はぜひ挑戦してみてください。

韓国留学をするとぶつかる問題は、韓国人の友達ができないというものです。

私が行ったこと

- ① 明治大学で行われている日韓交流会に参加する
- ② 梨花女子大学の留学生サークル EKLESに参加する
- ③ 「日本語で読む韓国文化」のような日本に関する講義を取り、日本に関心のある韓国人生徒に話しかける
- ④ 友達に友達を紹介してもらう

友達が行っていたこと

- ① アプリで知り合う
- ② 韓国人学生が大多数のサークルに参加する
- ③ 日本語を教える授業に出席する(チューターのような役割)

是非参考にしてみてください。また、韓国人だけではなく、韓国語の話せる多国籍の友達を作ると、語学力向上だけでなく、いろいろな国について知ることができるので、おすすめです。